

外交・安全保障調査研究事業費補助金（総合事業）  
事業計画書

1. 基本情報				
事業分野	※募集要領にある分野①～④のいずれかを記入			
事業概要	※テーマ及び事業概要について、200字以内で記入			
事業実施期間	※下記の期間から1つを選択し「○」を記入 ( ) 1年間（平成25年度） ( ) 2年間（平成25年度～平成26年度）			
責任機関	組織名			
	代表者 氏名 <small>(法人の長など)</small>		役職名	
	本部所在地	〒		
①事業代表者	フリガナ		生年 月日	昭和 年 月 日 ( 歳)
	氏名			
	所属部署		役職名	
	所在地	〒		
	TEL		FAX	
	E-mail			
②事務連絡担当者	フリガナ			
	氏名			
	所属部署		役職名	
	所在地	〒		
	TEL		FAX	
	E-mail			

## 2. 事業実施体制

※事業を実施するための人的体制、それぞれの役割分担を記載。それぞれの経験、能力等を示す資料を別添すること。複数のグループを設ける場合はその旨もわかりやすく記載。

事業総括、グループリーダー、研究担当、渉外担当等の別	氏名	所属機関・部局・職	役割分担

### 3. 事業の背景・目的・意義

**【事業の背景】** ※どのような背景・問題意識に基づいて本事業を提案したのかを具体的かつ明確に記載。

---

#### **【事業の目的・意義】**

※本事業の実施によって何を達成したいのか、日本外交にとっての意義、本事業の卓越性などを具体的かつ明確に記載。

#### 4. 事業内容・事業実施方法

※以下を含む事業内容・事業実施方法について具体的かつ明確に記載すること。

- ・事業内容・事業実施方法の実現可能性。
- ・それぞれの事業内容が①基礎的情報収集・調査研究（提言を含むことも可能）、②諸外国シンクタンク・有識者との相互理解増進、③日本の主張の世界への発信と国際世論形成への参画、④国民の外交・安全保障問題に関する理解増進のための活動、のいずれかに該当するか。
- ・独創的なアイデア、事業実施方法の工夫など、提案する事業内容・事業実施方法の特徴・強み。
- ・事業内容が事業目的の達成にどのようにつながるのか。

5. 事業実施計画

【事業実施期間とその理由】 ※選択した事業実施期間について、その期間が必要である理由を記載。

【1年目】

---

【2年目（2年度事業を希望する場合）】

## 6. 事業実施効果及び波及効果

※以下を含む事業実施の効果及び波及効果について、具体的かつ明確に記載すること。また、効果を図る指標を可能な限り記載すること。

- ・事業実施による機関の能力強化・向上の内容・程度。
- ・事業実施成果の日本外交にとっての有用性、外交当局による外交政策の立案・遂行にどのように貢献するのか。
- ・事業実施が国際世論形成への我が国の影響力強化にどのように貢献するのか。
- ・事業実施が我が国国民の外向に関する理解の増進にどのように貢献するのか。

## 7. 所要経費（見込み）

※様式については本様式ではなく独自の様式を用いても構わない。その場合、経費の内訳を明示すること。

経費の内容	1年目（平成25年度）	2年目（平成26年度）
①会議運営費		
②謝金		
③旅費		
④招へい費		
⑤成果広報費		
⑥事業推進費		
(内訳)		
⑦事業管理費		
合計		